

子育て支援策

「子育てするなら さいたま市」

未来を担う子どもたちが健やかに育つよう、子育て支援策を展開する。

平成16年度予算額 14,561,472千円

1 福祉部門 予算額 3,930,159千円

- <新規>療育センターの整備 38,614千円
・障害児の早期発見・療育のための医療施設機能を有した通園施設の基本設計・実施設計を行う。
- <新規>子育て家庭支援ヘルパー派遣事業 23,065千円
・多子家庭や病気等で家事支援を必要とする子育て中の家庭へ (在宅ケアサービス公社運営経費)
ホームヘルパーの派遣を行う。
- <新規>児童虐待対策事業 4,521千円
・児童虐待予防のため、電話相談や支援を総合的に行う。
- <拡大>放課後児童健全育成事業 7,920千円
・民間の学童保育所の家賃補助を増額する。
- <拡大>子育て支援センターの開設 25,190千円
・大宮駅西口前に子育て支援センターを開設する。
- <拡大>Mama'sルーム事業 13,163千円
・放課後児童クラブの午前中を開放するママズルームを9か所から15か所に拡充する。
- <拡大>認可外保育施設(ナリールーム・家庭保育室)運営 332,644千円
・待機児童の解消と保育の充実を図るため、市が認定した施設に助成する。
- <拡大>放課後児童クラブ整備事業 146,358千円
・新たに放課後児童クラブ5か所を整備する。
- <拡大>民間保育所等施設整備事業 603,620千円
・待機児童の解消を図るため、7か所の民間保育所に建設費の助成を行う。
- <継続>乳幼児医療費の現物給付 1,958,982千円
・就学前の乳幼児の医療費を無料化する。
- <継続>ひとり親家庭等医療費の現物給付 226,523千円

- ・ 18歳までの母子または父子家庭における親と子どもの医療費を無料化する。

<継続> ファミリーサポートセンター事業 18,653千円

- ・ 仕事と育児の両立を支援するため、会員相互による育児援助活動を実施する。

<継続> 児童養護施設の整備 505,342千円

- ・ 1歳から18歳未満の児童を保護・養育する児童養護施設を整備する。

<継続> ブックスタートの実施 8,192千円

- ・ 0歳児が絵本と親しみ親子のきずなを深めるきっかけづくりを支援するブックスタート事業を実施する。

<継続> 病児保育の実施 17,372千円

- ・ 病氣中及び病氣回復期の児童の一時保育を行う。

2	保健衛生部門	予算額	1,670,200千円
---	--------	-----	-------------

<継続> 小児慢性特定疾患の治療費支援 161,354千円

- ・ 小児慢性特定疾患の治療を支援する。

<継続> 乳幼児マス・スクリーニング検査の実施 17,600千円

- ・ 新生児の先天性代謝異常を早期に発見し、知的障害児等の発生を防止するための血液検査等を実施する。

<継続> 乳幼児健診の実施 338,323千円

- ・ 乳幼児の健全育成のため、4か月・10か月・1歳6か月・3歳健診を実施する。

<継続> 妊婦健診の実施 191,031千円

- ・ 胎児の健やかな発育のため妊婦健診を実施する。

<継続> 第2次小児緊急医療の実施 268,961千円

- ・ 大宮広域緊急医療センターにおいて、24時間体制で小児緊急医療を実施する。

<継続> 周産期医療施設の運営 692,931千円

- ・ 母子保健医療の充実のため、さいたま市立病院において周産期医療を実施する。

3	教育部門	予算額	8,961,113千円
---	------	-----	-------------

<新規> (仮称) 辻第二小学校の建設 65,000千円

- ・ 過大規模校の解消に向けて、校舎建設の実施設計、地質調査を行う。

- <新規> 与野八幡小学校校舎の増築 14,000千円
 ・児童数の増加に伴い校舎増築の実施設計を行う。
- <新規> 宮原小学校校舎の改築 21,000千円
 ・校舎の老朽化に伴い、改築のための実施設計を行う。
- <拡大> 学校栄養士の配置 7,423千円
 ・小学校全校に栄養士の配置をする。
- <継続> 校舎の耐震診断・耐震補強工事 1,270,773千円
 ・新耐震設計法前の基準により建設された校舎の耐震診断及び耐震補強工事を行う。
- <継続> 教育コンピュータの整備 432,369千円
 ・国の教育用コンピュータの整備方針に基づき、小・中学校に整備する。
- <継続> 学校図書館司書の配置 130,960千円
 ・小・中学校に計画的に専任司書を配置する。
- <継続> 少人数指導サポート事業 28,798千円
 ・少人数指導を実施するため、小・中学校に非常勤講師を配置する。
- <継続> 特色のある学校づくり推進 10,000千円
 ・創意工夫を生かし、学校に誇りや愛着が持てるような学校づくりを推進する。
- <継続> 外国人ボランティア活用事業 1,155千円
 ・「総合的な学習」等で実施する英語活動の指導に外国人ボランティアを活用する。
- <継続> 中高一貫教育施設の整備 122,469千円
 ・中高一貫教育を実施するため、市立浦和高等学校に施設整備を行う。
- <継続> 中学校給食施設の整備 4,916,185千円
 ・中学校全校の給食施設を計画的に単独校調理場方式に整備する。
- <継続> 幼稚園就園奨励費の助成 1,755,507千円
 ・教育費の負担軽減を目的として、保護者に対し助成を行う。
- <継続> 教育相談の実施 185,474千円
 ・中学校全校にさわやか相談員・スクールカウンセラーを配置する。

福祉の充実と健康増進の支援

市民が健康で、いきいき生活できるよう、保健、福祉、医療の充実を図る。

平成16年度予算額 8,271,745千円

1 福祉部門 予算額 5,060,000千円

〔高齢者対策 2,182,854千円〕

<新規> 介護予防スイミング教室の実施 9,000千円
・高齢者の運動機能の維持・向上を図るため、介護予防スイミング教室を実施する。

<新規> 介護予防筋力トレーニング指導の実施 18,266千円
・高齢者の介護度の軽度化を図り、重度化を抑制するため、筋力トレーニングを実施する。

<新規> ひとり暮らし高齢者等24時間緊急通報
及び相談業務の実施 174,766千円
・24時間いつでもボタンひとつで緊急通報や相談のできるコールセンターを設置する。

<新規> ひとり暮らし高齢者安否確認事業 7,560千円
・希望者に対して、月2回の伺い電話を実施する。

<拡大> 特別養護老人ホーム建設補助事業 1,718,462千円
・待機者数の解消を図るため、民間社会福祉法人に対して建設費の助成を行う。

<拡大> 介護老人保健施設建設補助事業 254,800千円
・介護老人保健施設の整備を促進するため、医療法人に対して建設費の助成を行う。

〔障害者対策 2,877,146千円〕

<新規> 聴覚障害者情報提供施設運営費補助事業 3,802千円
・聴覚障害者の情報提供施設に対して運営費の一部を助成する。

<新・拡大> 精神障害者施設運営費等補助事業 288,881千円
・精神障害者が社会生活機能の回復を図るための訓練施設等に対して助成を行う。

<新規> (仮称) 障害者総合支援センター整備事業 333千円
・障害者総合支援センターの整備に向けて基本方針の策定を行う。

- < 新規 > 全国障害者スポーツ大会の開催 435,000千円
 ・第4回全国障害者スポーツ大会を埼玉県と共同で開催する。
- < 新規 > 障害者生活支援センターの設置 4,410千円
 ・住み慣れた地域で障害者が安心して生活できるよう、生活支援センターを設置する。
- < 新規 > 障害者更生相談センターの開設 16,272千円
 ・身体障害者、知的障害者の相談を行う「さいたま市障害者更生相談センター」を開設する。
- < 拡大 > 心身障害者援護事業 63,518千円
 ・心身障害者のデイケア施設及び生活ホームに対し運営費、家賃等の助成を行う。
- < 継続 > 心身障害者医療費の現物給付 2,046,606千円
 ・心身障害者の医療費を無料化する。
- < 継続 > 自動車燃料費の助成 18,324千円
 ・福祉タクシー利用と自動車燃料費助成との選択制度を実施する。

2	保健衛生部門	予算額	3,211,745千円
---	--------	-----	-------------

- < 新規 > (仮称)さいたま市民医療センター整備事業 1,046,353千円
 ・地域医療体制の充実、強化を図るため、新たに病院の整備に向け、基本運営計画策定等を行う。
- < 新規 > 不妊治療支援事業 24,382千円
 ・次世代育成支援の一環として、不妊相談及び不妊治療費の助成を行う。
- < 拡大 > うんどう遊園の設置 34,616千円
 ・高齢者が無理なく体力を維持できるように「うんどう遊園」を設置する。
- < 拡大 > うんどう教室の開催 8,933千円
 ・高齢者を対象にうんどう遊園の遊具を利用した「うんどう教室」を実施する。
- < 継続 > (仮称)保健衛生会館整備事業 2,097,461千円
 ・保健所と保健衛生・環境公害等に関する検査研究機関の複合施設を整備する。

地域経済の活性化

市内企業の振興、ベンチャービジネスの育成、起業家支援などの地域経済の施策を展開する。

平成16年度予算額 5,554,920千円

1 産業経済部門 予算額 5,517,297千円

<新規> (仮称)さいたま市産業創造財団の運営助成 274,526千円
・新たな事業創出による地域経済の活性化を図るため、当該財団への運営助成を行う。

<新規> 早期起業家の育成 5,294千円
・小・中学生を対象に市場・流通等について学習する機会を設け、後継者・起業家として育成する。

<拡大> 中小企業の資金融資 5,098,383千円
・中小企業者の経営の安定化を図るため、低利の事業資金の融資あっせん等を行う。

<継続> 緊急雇用対策の実施 107,577千円
・厳しい雇用状況を踏まえ、地域における新たな雇用の創出を図る。

<継続> 産業振興ビジョンの推進 8,517千円
・「産業振興ビジョン」を具体化するため、部門別プロジェクトを立ち上げ、ワークショップを実施する。

<継続> 商工見本市の開催 23,000千円
・市内外の商工業者による自社製品の販売、企業PRのための見本市を開催する。

2 農業部門 予算額 12,623千円

<新規> 農業振興ビジョンの策定 12,000千円
・農業振興を図るための「農業振興ビジョン」の策定を行う。

<新規> 地産地消の推進 623千円
・さいたま市ブランド米の創出・啓蒙を通し、地産地消を推進する。

3 都市開発部門 予算額 25,000千円

<新規> 企業誘致検討事業 25,000千円
・市街地再開発、土地区画整理事業の推進に併せて、戦略的な企業誘致を行う。

市民の安全・安心と快適環境の確保

市民が安心して暮らせる、安全で快適な生活環境を確保する。

平成16年度予算額 3,454,894千円

1 総務部門 予算額 91,893千円

<新規> 防犯対策事業 4,019千円

・地域防犯推進委員による防犯パトロールを実施するため、ジャンパーを貸与する。

<継続> 防災対策の実施 87,874千円

・災害に備え、災害備蓄品の整備等を行うとともに、防災訓練を実施する。

2 市民文化部門 予算額 627,541千円

<拡大> 交通安全施設設置及び維持管理事業 627,541千円

・交通事故を防止するため、道路照明灯、反射鏡等を設置する。

3 保健衛生部門 予算額 51,747千円

<新規> 食の安全確保対策事業 18,524千円

・食の安全対策基本方針を策定し、食の安全啓発と検査・監視体制を強化する。

<継続> (仮称)動物愛護ふれあいセンター整備事業 33,223千円

・動物愛護ふれあいセンターの基本設計・実施設計を行う。

4 環境部門 予算額 341,761千円

<新規> 新エネルギービジョンの策定 12,276千円

・太陽光や風力など新エネルギーの導入促進に向けて、市のエネルギービジョンを策定する。

<新規> 事業所の紙ごみリサイクル事業 90,720千円

・焼却処分されている事業所の紙ごみを分別し、紙資源の有効活用を図る。

<拡大> 低公害公用車の導入 17,540千円

・公用車の更新に際して、環境に配慮した低公害車を購入する。

<継続> 低公害車の導入 11,300千円

・自動車排気ガスの抑制を図るため、塵芥収集車等に低公害車を購入する。

< 継続 > 地球温暖化対策推進計画の策定 19,425千円
・地球温暖化に対する地域計画の策定と市民への普及啓発活動を行う。

< 継続 > 環境影響評価技術指針等の作成 11,000千円
・環境影響評価条例施行規則の制定及び指針等の策定を行う。

< 継続 > 自動車排ガス対策の実施 179,500千円
・国及び八都府市が協調して、自動車排気ガス対策を実施する。

5	都市計画部門	予算額	287,000千円
---	--------	-----	-----------

< 拡大 > 駅舎エレベーターの設置 287,000千円
・障害者、高齢者等の移動の円滑化等を図るため、市内駅施設のバリアフリー化を進める。

6	建設部門	予算額	1,264,639千円
---	------	-----	-------------

< 新規 > 踏切道改良事業 9,000千円
・踏切事故の防止及び道路交通の円滑化を図るため、踏切道改良の設計・測量を行う。

< 新規 > あんしん歩行エリア・事故危険箇所の整備 309,382千円
・交差点改良、道路改良、歩道新設、道路照明等の増設を行う。

< 継続 > 橋りょうの保全 946,257千円
・落橋防止対策工事、橋りょう架替工事等を行う。

7	消防部門	予算額	790,313千円
---	------	-----	-----------

< 新規 > 特殊車両の整備 107,818千円
・大規模災害に対応するとともに、消防広域応援体制を充実するため、指揮支援車、後方支援車を購入する。

< 新規 > 聴覚障害者メール119番通報 766千円
・聴覚障害者等を対象として、文字情報によるメール119番通報の受信を実施する。

< 継続 > 消防署・所の整備 681,729千円
・消防施設の充実を図るため、西消防署、美園出張所等の整備を行う。

区役所機能の活用

区民との協働による、地域の特色を活かしたまちづくりを推進する。

平成16年度予算額 1,014,621千円

1 企画部門 予算額 17,549千円

<新規>市のイメージアップ事業 17,549千円
・各区ロゴマーク、カラーの作成等を市民参加により進める。

2 市民文化部門 予算額 997,072千円

<拡大>まちづくり推進事業 931,400千円
・区民と協働して特色あるまちづくりを推進する。

(1) まちづくり基本経費 区民会議・コミュニティ会議等の経費

(2) まちづくり事業経費 区民と協働して行う特色ある事業に要する経費

(3) 区民満足度UP経費 区民の要望に即時対応する経費

<継続>フロアーアドバイザーの配置 65,672千円
・市民サービス向上のため、各区役所にフロアーアドバイザーを配置する。

市民サービスの向上

市民サービスの向上に向けた積極的な施策を展開する。

平成16年度予算額 13,960,276千円

1 企画部門 予算額 1,392,657千円

<新規> (仮称) 鈴谷地区集会所の建設 38,442千円

・中央区鈴谷地区に集会所を建設するための基本設計・実施設計を行う。

<新規> (仮称) 大原サッカー場周辺環境整備及び管理事業 56,278千円

・駐車場及び周辺環境の整備、施設の管理運営を行う。

<拡大> 盆栽文化振興・活用事業 3,000千円

・盆栽文化の振興を図るため、盆彩四季の家を活用した、施設の基本計画を策定する。

<継続> (仮称) 片柳地区複合公共施設建設事業 1,146,470千円

・見沼区片柳地区に複合公共施設を建設する。

<継続> コミュニティバスの運行 148,467千円

・市民の公共施設・医療機関・商業施設等への交通の利便性を図るため、コミュニティバスの運行を行う。

2 総務部門 予算額 190,000千円

<新規> 本庁舎のバリアフリー化 190,000千円

・障害者、高齢者等の安全確保、移動の円滑化を図るため、本庁舎のバリアフリー化を行う。

3 市民文化部門 予算額 8,550,275千円

<新規> さいたま新都心駅東口自転車駐車場整備事業 500,000千円

・さいたま新都心駅東側に自転車駐車場を整備する。

<新規> (仮称) プラザノース整備事業 16,065千円

・北部拠点宮原地区内にPFI手法により、地域の中核となる複合施設の整備をするため、実施方針等の策定を行う。

<拡大> 男女共同参画推進センターの開設 26,731千円

・男女共同参画推進センターを開設し、相談事業等を充実する。

< 継続 > (仮称) プラザウエスト建設事業 7,968,772 千円
・ 地域の中核となる複合施設を建設する。

< 継続 > 郵便局における住民票等の取次ぎ 38,707 千円
・ 市内 66 郵便局において、戸籍謄抄本、住民票等の証明書の取次ぎを行う。

4	保健衛生部門	予算額	205,262 千円
---	--------	-----	------------

< 継続 > 大宮聖苑管理運営事業 205,262 千円
・ 7月の開設に向け、開設の準備経費と施設の管理運営を行う。

5	環境部門	予算額	4,744 千円
---	------	-----	----------

< 新規 > 粗大ごみ戸別収集のシール化 4,744 千円
・ 粗大ごみの徴収方法をシールによる納付方法に変更する。

6	都市計画部門	予算額	143,000 千円
---	--------	-----	------------

< 継続 > (仮称) 西部スポーツ広場整備事業 143,000 千円
・ 平成 16 年 5 月開園後に駐車場、園路及び広場の整備を行う。

7	都市開発部門	予算額	3,108,321 千円
---	--------	-----	--------------

< 新規 > 日進駅周辺地区整備事業 3,150 千円
・ 日進駅北口の開設及び工専地区の土地利用転換の検討を行う。

< 継続 > 川越線日進・指扇駅間新駅設置 3,961 千円
・ 平成 18 年度末の新駅開業を目指し、用地測量等を行う。

< 継続 > 浦和駅周辺鉄道高架化事業の推進 3,101,210 千円
・ 平成 20 年度の竣工を目指し、浦和駅周辺の鉄道高架化を推進する。

8	建設部門	予算額	130,275 千円
---	------	-----	------------

< 新規 > 特定優良賃貸住宅の家賃補助 828 千円
・ 中堅所得者向けに供給される民間賃貸住宅を認定し、家賃補助を行う。

< 新規 > 高齢者向け優良賃貸住宅の建設費補助及び家賃補助 61,724 千円
・ 高齢者向けに供給される民間賃貸住宅を認定し、建設費及び家賃補助を行う。

< 新規 > 市営住宅の建設 67,723 千円
・ 見沼区春野地区に（仮称）春野団地を建設するための基本・実施設計を行う。

9	生涯学習部門	予算額	216,742 千円
---	--------	-----	------------

< 新規 > 図書館新コンピュータシステムの導入 206,330 千円
・ 蔵書の一括検索やインターネットによる予約を可能にするため新コンピュータシステムを導入する。

< 新規 > 生涯学習推進計画の策定 7,974 千円
・ 生涯学習に関する基本方針を策定する。

< 拡大 > 図書館の祝日等の開館 2,438 千円
・ 図書館の祝日等の開館を実施する。（4 6 か所）

10	市立病院部門	予算額	19,000 千円
----	--------	-----	-----------

< 新規 > 医療総合情報システム基本設計の実施 19,000 千円
・ 医療総合情報システムを更新するため、基本設計を行う。

市民の一体感の醸成

市民の参加と交流を進め、活力あるまちづくりに向けた施策を展開する。

平成16年度予算額 3,690,605千円

1 企画部門 予算額 76,904千円

<新規> コミュニティ推進事業 7,475千円

・NPO、ボランティア団体等との協働を推進するため、啓発等を行う。

<継続> さいたまシティカップの開催 57,000千円

・世界の強豪チームを招き、本市をホームタウンとするJリーグチームと親善試合を行う。

<継続> サッカーのまちづくり推進事業 12,429千円

・青少年の健全育成、スポーツの振興等を図るため、サッカーを核としたまちづくりを推進する。

2 総務部門 予算額 591,437千円

<新規> 第59回国民体育大会の開催 591,437千円

・さいたま市において、夏季大会、秋季大会を開催する。

3 市民文化部門 予算額 114,441千円

<新規> 国際交流協会設立 114,441千円

・国際交流を進めるため、財団法人を設立する。

4 福祉部門 予算額 435,000千円

<新規> 全国障害者スポーツ大会の開催(再掲) 435,000千円

・第4回全国障害者スポーツ大会を実施する。

5 経済部門 予算額 142,000千円

<継続> 市民まつりの開催 100,000千円

・市民相互の交流と融和を図るため、さいたま市民まつり(咲いたまつり2004)を開催する。

<継続> 花火大会の実施 42,000千円

・市民相互の交流と融和を図るため、花火大会を開催する。

6	都市計画部門	予算額	2,325,935千円
---	--------	-----	-------------

<継続> (仮称) セントラルパーク整備事業 2,325,935千円
・合併記念公園として、大宮区天沼地区に(仮称)セントラルパークを整備する。

7	都市開発部門	予算額	4,888千円
---	--------	-----	---------

<継続> 住民参加のまちづくりの推進 4,888千円
・市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを推進する。

行政改革における予算の効果

事業の重点化、経常経費の縮減等に努め、行政改革の推進を予算編成に反映させる。

予算の効果 約 21億4千万円

<主な項目>

民間委託の推進によるコスト縮減

約4億8千万円

経常経費の縮減

約13億8千万円

補助金の整理合理化

(再掲 約1億3千万円)

外郭団体の運営改善

約1億9千万円

(派遣職員の縮減)

職員人件費の抑制

約9千万円